

P80コンソールメディアアダプターの設置

PRECOR®

エディション情報

P80 コンソールメディアアダプターの設置

P/N 303072-151 rev A

Copyright © October 2013 Precor Incorporated. All rights reserved. 仕様は予告なく変更される場合があります。

本ドキュメントは Preva 3.3 バージョンと P80 コンソール 3.3 ソフトウェア バージョンに適用されます。

商標に関する注記

Precor、AMT、EFX、Preva は Precor Incorporated の登録商標です。本ドキュメント内の他の名前は、別の所有者の商標または登録商標である可能性があります。

知的所有権通知

Preva Business Suite のソフトウェアのすべての権利、権利所有権および利害、付属する印刷物、当該ソフトウェアのコピー、ならびに Preva Business Suite を介して収集されたすべてのデータは、Precor またはそのサプライヤーが、適宜独占的に所有するものとします。

Precor は、数々の賞に輝いた革新性が高いフィットネス機器のデザインで広く知られています。Precor は、製品デザインの機械構造と外観の両方において、米国および外国の特許を積極的に出願しています。Precor の製品デザインの利用を意図している方には、Precor はその所有権の無許可の利用を深刻に受け止めていることをここに警告します。Precor は、その所有権の無許可の利用については必ず積極的に追求します。

Precor Incorporated
20031 142nd Ave NE, P.O. Box 7202
Woodinville, WA 98072-4002
1-800-347-4404

<http://www.precor.com>

目次

外部レシーバーの設置	5
チャンネルのタイプについて.....	6
レシーバーの設定.....	8
チャンネル一覧の作成.....	9
コンソールへの HDMI とリモートコントロールケ ーブルの取り付け.....	10
ジャンクションボックス内へのレシーバーの設置.....	11
レシーバーの接続.....	13
P80 コンソールの設定	15
チャンネルガイドの編集.....	15
メディアアダプターのアクティブ化.....	16
他の P80 コンソールへのチャンネルガイドのエ クスポート.....	19
メディアアダプターの保守	21
トラブルシューティング.....	22
IR トランスミッターの取り外しと取り付け.....	23
サービスを受ける.....	24

外部レシーバーの設置

P80 メディアアダプターオプションを使用すると、コンソールの内部チューナーの代わりに外部レシーバーによって提供されるコンテンツを P80 コンソールで表示することができます。このようなレシーバーを使用して TV 信号を処理する施設では、メディアアダプターを使用することでメンバーは同じユーザーエクスペリエンスを体験することができます。同じチャンネルガイドからテレビのチャンネルを選択し、同じ方法でテレビと他の情報（Preva Net や Goal Compass など）を切り替えます。

メディアアダプターは、HDMI 接続を通していずれかの外部レシーバーから 720p×60 フレーム/秒のビデオ信号を受け取ります（サポートされるレシーバーのブランドとモデルについては、本書に添付されているレシーバーのリストを参照してください）。これらのレシーバーで共通に使用される制御メカニズムは、赤外線（IR）リモートコントロールのみです。そのため、P80 メディアアダプターでは、連携可能な各レシーバーをリモート制御することができます。

注意：他のコンソールのためにこの章の手順を実行するには、P80コンソールの外部レシーバーとチャンネルガイドを設置、設定、テストしておく必要があります。各レシーバーにIRトランスミッターを取り付けると、簡単には取り外せません。

チャンネルのタイプについて

メディアアダプターを設置することにより、P80 コンソールでは非常に広範囲なテレビ (TV) およびビデオの形式がサポートされます。また、外部レシーバーを使用することにより、コンソールでいくつかの形式をサポートすることができます。たとえば、あるレシーバーでは衛星放送、ケーブル放送、インターネットのチャンネルを組み合わせで受信し、これらのすべてを HDMI ケーブルを通してコンソールに渡すことができます。

以下の図と表に、通常の施設内で TV およびビデオ信号を P80 コンソールに送るために利用可能な接続形態を示します。

注：これらの信号接続形態の中には、施設内で設置されていないものもあります。

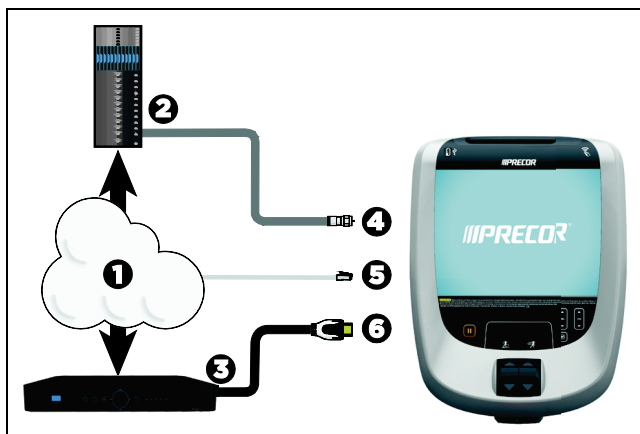


図 1: P80 コンソールへのチャンネル接続形態

表 1 信号接続形態の説明

要素	説明
①	ケーブル放送、衛星放送、地上波放送、インターネットの組み合わせにより、各種の TV およびビデオ信号が施設に送信されます。
②	施設のローカルヘッドエンド装置はケーブル放送、地上波放送、衛星放送の TV チャンネルを受信し、必要に応じて別のチャンネル番号に再割り当てします。
③	P80 コンソールの隣に設置された外部レシーバーは、ケーブル TV、衛星 TV、インターネットプロトコル (IP) ベースのビデオ信号を受信し、必要に応じて別のチャンネル番号に再割り当てします。 注： 外部レシーバーを通して利用可能な特別なタイプの信号は、ブランドとモデルによって異なることがあります。詳細は、レシーバーに添付されているマニュアルを参照してください。
④	ヘッドエンドの TV 信号は同軸ケーブルを通してコンソールに送信されます。ケーブルは F タイプコネクタを通してコンソールの内部チューナーに接続されます。
⑤	インターネットプロトコル (IP) ベースのビデオセグメントとプレイリストは、イーサネット接続を通してコンソールに送信されます。
⑥	外部アダプターからのビデオ信号は HDMI コネクタを通してコンソールに送信されます。

混乱を避けるため、本書ではコンソールへの送信方法に基づく名称で受信チャンネルを示します。

コンソールへのチャンネルの送信経路	本書での名称
同軸ケーブル	同軸出力チャンネル
HDMI ケーブル	HDMI 出力チャンネル
LAN ケーブル	IP チャンネル

レシーバーの設定

P80 コンソールで使用する予定の外部レシーバーを設定し、テストするには、以下のツールが利用できなければなりません。

- 720p の信号を毎秒 60 フレームで表示可能な HDMI 互換モニター
- いずれかのレシーバーからの赤外線リモートコントロール

重要：レシーバーの設定を開始する前に、設定手順を確認しておいてください。以下の手順を開始する前に、設定メニューへのアクセス方法を知っておいてください。

ヒント：可能であれば、レシーバーの設定はフィットネス施設に到着する前に行ってください。こうすることにより、レシーバーの設置時の設定を行うために、施設までモニターを持ちこむ必要がなくなります。

レシーバーの設定手順：

1. レシーバーの電源装置をレシーバーと AC 電源のコンセントに接続します。
2. モニターをレシーバーに接続します。
3. レシーバーを該当するテレビ信号のソースに接続します。
4. レシーバーの電源をオンにし、設定メニューを使用して次のオプションを選択します。
 - 720p の分解能 (1280×720) ×60 フレーム/秒
 - 字幕 (施設で字幕を利用する場合、レシーバー内で設定します)

チャンネル一覧の作成

レシーバーが接続され、動作している状態でコンソールのチャンネルガイドでチャンネル一覧を作成します。(チャンネルのアップダウンボタンを使用しないで)チャンネルリストからリモートコントロールを通して直接チャンネル操作を出来るように設定をします。その際は入力する数字列に注意して下さい。

ヒント：IO-DATA のレシーバーを使用する場合は、施設で提供する 12 個のチャンネルを選択して下さい。

どのチャンネルにどのチャンネル番号を割り当てるかに注意して下さい。チャンネル選択一覧でこれらのチャンネルをプログラムします。

重要：DirecTVレシーバーを設定または移動する場合、Resolution (分解能) キーを押さ **ない**でください。

コンソールへの HDMI とリモートコントロールケーブルの取り付け

警告

P80コンソールからアクセスカバーを取り外したりケーブルの抜き差しをする場合は、電源を抜いた状態で行ってください。コンソールがフィットネスマシンの一部に組み込まれている場合、マシンの電源も抜いてください。

P80 コンソールの背面からアクセスカバーを外すと、以下の図と表に示すように、コンソールハウジング内で接続されている2本のケーブルが露出します。

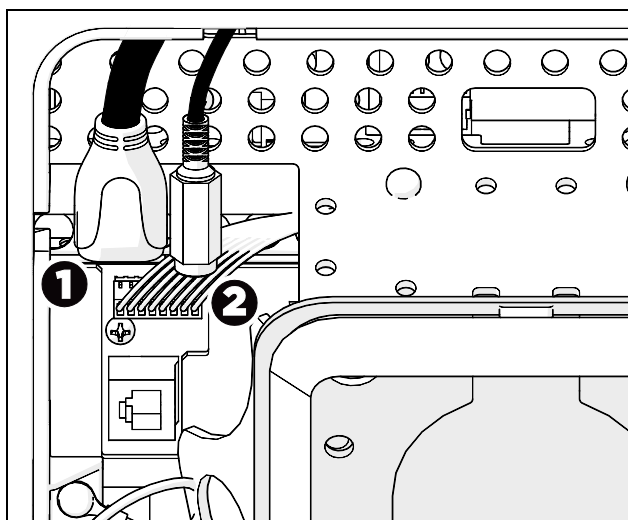


図 2: P80 コンソール内のメディアアダプターのコネクタ

表 2 メディアアダプターのコネクターの説明

コネクタ	機能	コネクターのタイプ
①	HDMI	HDMI ソケット
②	リモートコントロール	3線コネクタロック相互接続

HDMI 拡張ケーブルとリモートコントロールケーブルを、フィットネスマシンの内部を通るように配線した後、これらのコネクタに接続します。

注：フィットネスマシンでのケーブルの配線についての詳細は、使用するマシン（AMT、EFX、トレッドミル、バイクなど）のモデルの組み立てガイドを参照してください。

ジャンクションボックス内へのレシーバーの設置

施設の外部レシーバーはすべて、大容量のジャンクションボックスに収納する必要があります。この筐体は既存の T ジャンクションに代わるもので、換気スロットが設置され、レシーバープラットフォームが高い位置に配置されているため、使用中のレシーバーの過熱が防止され、下部のスペースがレシーバーの電源のために確保されます。

レシーバーをジャンクションボックスに配置する際は、下図のようにコントローラーが上方にきて、コネクタが下方にくるようにしてください。

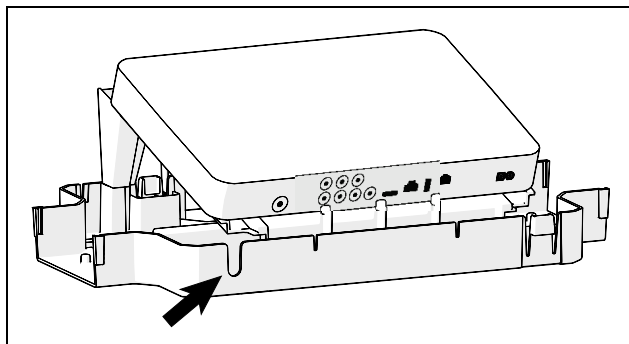


図 3: レシーバーとケーブルスロットの配置

注：HDMI およびリモートコントロールケーブルをジャンクションボックスの背面を通す必要がある場合、ボックスの下部にあるスロット（上図を参照）を通してください。

ボックスの未使用の配線孔をふさぐには、下図のようにエンドキャップを差し込みます。

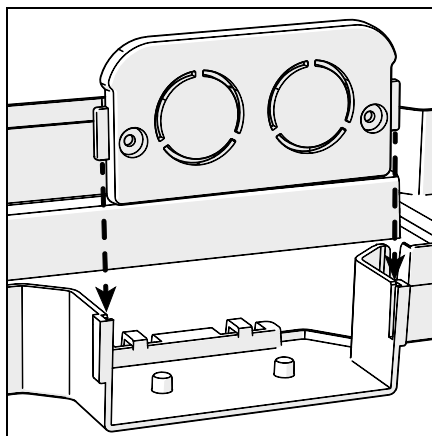


図 4: ジャンクションボックスのエンドキャップの取り付け

レシーバーの接続

IR トランスミッターには粘着テープが付いています。レシーバーに取り付けられたこのテープにより、トランスミッターが正しい位置に配置され、ジャンクションボックスは部屋の明かりから遮断されます。

重要：テープには、耐久性のある非常に強力な粘着剤が取り付けられています。IR トランスミッターを設置する準備が整うまで、テープから保護テープを剥がさないでください。

レシーバーの接続手順：

1. 必要に応じて、レシーバーの電源コネクタに電源ケーブルを取り付けます。
2. HDMI ケーブルを P80 コンソールから伸びている HDMI 拡張ケーブルと接続します。
3. HDMI ケーブルを P80 コンソールから伸びている HDMI 拡張ケーブルと接続します。HDMI ケーブルの反対側の端子をレシーバーの HDMI ジャックに取り付けます。

4. レシーバーの IR ポートの位置を確認します。通常、このポートはレシーバーのフロントパネルの小さな透明の開口部ですが、場所が分かりにくい場合があります。
重要：IRポートの位置がわからない場合、レシーバーのマニュアルを参照するか、レシーバーの製造メーカーに問い合わせてください。
5. リモートコントロールケーブルが引っ張られることなく IR ポートがテープで包まれるように、IR トランスミッターを配置します。
6. テープから保護テープを剥がします。
7. IR ポートがテープによって塞がれないことを確認して、IR トランスミッターを下図に示す所定の位置に押しつけます。

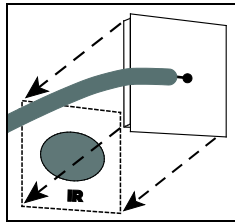


図 5: IR トランスミッターの取り付け

P80 コンソールの設定

外部レシーバーの設置と設定が完了したら、P80 でこれらが認識されるように設定します。以下の作業が必要です。

- 各 P80 コンソールでのメディアアダプターのアクティブ化
- 最初のコンソールでのチャンネル一覧の作成
- 最初のコンソールで作成したチャンネル一覧を他のコンソールにエクスポート

この章では、これらの作業の実行方法について説明します。

チャンネルガイドの編集

P80 コンソールには *channel-guide.json* というフォーマット済みのテキストファイルが格納されています。このファイルにはそのコンソールのチャンネルガイドが記載されています。Precor では、このファイルの作成と変更が簡単に行える、Precor チャンネルエディターというソフトウェアユーティリティを用意しています。

Precor のお客様サポートはハイパーリンクが組み込まれた電子メールメッセージをお客様宛に送信します。リンクをクリックすると.zip ファイルがダウンロードされます。このファイルにはユーティリティのインストーラーとユーザーガイドが格納されています。チャンネルファイルが移動の作成および編集方法については、ユーザーガイドを参照してください。

メディアアダプターのアクティブ化

デフォルトでは、P80 はメディアアダプターオプションではなく内部チューナーを使用するよう設定されています。作成したチャンネル一覧ファイルをインポートするには、メディアアダプターをアクティブ化する必要があります。

メディアアダプターから信号を受信するようP80コンソールを設定する手順：

1. Welcome スクリーンで、**一時停止**を押し続けてください。



図 6: ポーズキー

2. **一時停止**を押し続けながら、提示された順番で次のキーを**一度ずつ**押し続けてください。下の表に従って、次の通りに押し続けてください：

1 2 3 4

1つ上のチャンネル **①**

音量を下げる **②**

音量を上げる **③**

1つ下のチャンネル **④**

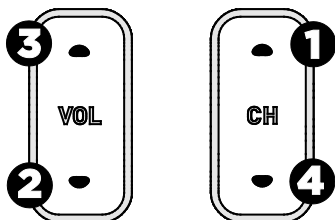


図 7: セキュリティ コードの設定

3. **一時停止**を離してください。

4. スクリーン上の数字パッドで、次の番号にタッチしてパスワードを入力してください。

5651565

5. **OK** にタッチします。
6. [設定] メニューで**システム設定**、**TV 設定**、**TV ソース**の順で選択します。
7. TV ソース一覧から**トップボックスを設定する**を選択し、**OK** にタッチします。
8. 設定初期画面に戻るには「**戻る**」ボタンを2回タッチして、[設定] メニューに戻ります。

チャンネルガイドファイルのインポート手順：

1. 「設定」メニューで**システム設定**、**TV 設定**、**チャンネル一覧のエクスポート/インポート**の順で選択します。
2. ボックスが選択されたら、**USB からインポート**にタッチします。最新のチャンネルガイドファイルがロードされ、チャンネルガイドに更新後のチャンネル名が表示されます。
3. **OK**にタッチして「システム設定」メニューに戻り、**戻る**にタッチして「設定」メニューに戻ります。
4. 設定初期画面に戻るには「戻る」ボタンを2回タッチして、Welcome スクリーンに戻ります。

重要：USBドライブを取り出すには、Welcome スクリーンに戻る必要があります。

他の P80 コンソールへのチャンネルガイドのエクスポート

最初の P80 コンソールにチャンネルガイドファイルをインストールし、そこでのテストが完了したら、USB ドライブにエクスポートして施設内の他の P80 コンソールにインポートします。これにより、時間が節約できるだけでなく、すべてのフィットネスマシンでチャンネル一覧を統一できます。

使用中のコンソールからチャンネルガイドファイルをエクスポートする手順：

1. Welcome スクリーンで、**一時停止**を押し続けてください。



図 8: ポーズキー

2. **一時停止**を押し続けながら、提示された順番で次のキーを**一度ずつ**押し続けてください。下の表に従って、次の通りに押し続けてください：

1 2 3 4

1つ上のチャンネル **①**

音量を下げる **②**

音量を上げる **③**

1つ下のチャンネル **④**

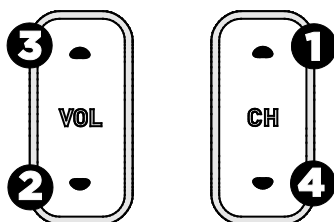


図 9: セキュリティ コードの設定

3. **一時停止**を離してください。

4. スクリーン上の数字パッドで、次の番号にタッチしてパスワードを入力してください。

5 6 5 1 5 6 5

5. **OK** にタッチします。
6. コンソールに USB ドライブを挿入します。
7. [設定] メニューで、**システム設定** にタッチします。
8. [システム設定] メニューで **TV 設定、チャンネル一覧のエキスポート/インポート** の順で選択します。
9. ボックスが選択されたら、**USB に保存** にタッチします。チャンネルガイドファイルが USB ドライブに保存されます。
10. **OK** にタッチして、[システム設定] メニューに戻ります。
11. **戻る** に 2 回タッチして、Welcome スクリーンに戻ります。

重要 : USB ドライブを取り出すには、Welcome スクリーンに戻る必要があります。

12. コンソールから USB ドライブを取り出します。

注 : 他の P80 コンソールにチャンネルガイドをインポートするには、『「メディアアダプターのアクティブ化」該当するコンソールのメディアアダプターをアクティブ化する参照』必要があります。

3章

メディアアダプターの保守

ここでは、メディアアダプターの問題を解決する方法と、保守作業の方法について説明します。

トラブルシューティング

メディアアダプターで問題が発生した場合は、Precor のお客様サポートや Precor の販売店にお問い合わせいただく前に、以下の表に示す一般的な解決策を確認してください。

問題	考えられる解決策
1つ以上のチャンネルで画像または音声再生されない。	<ul style="list-style-type: none"> すべてのケーブルが、正しくしっかりと接続されているか確認してください。 チャンネルガイドで設定されているチャンネル割り当てが正しいか確認してください。 I-O DATA のレーザーを使用している場合、レーザーのクイック選択一覧が正しく設定されているか確認してください。 レーザーの設定値が 720p になっていることを確認してください。なっていない場合、リモコンでレーザーを再設定してください。
チャンネルガイドの同軸出力チャンネル（または HDMI 出力チャンネル）が正しく表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> P80 コンソールでは、HDMI 出力チャンネルと同軸ケーブル出力チャンネルの両方を同時に受信することはできません。
ユーザーがチャンネルを変更した後、新しいチャンネルに関するテキストメッセージが数秒間以上、スクリーンに表示されたままとなる。	<ul style="list-style-type: none"> I-O DATA のレーザーを使用している場合、レーザーのクイック選択一覧が正しく設定されていて、P80 のチャンネルガイドでそれが使用されているかどうか確認してください。 一部のメーカーのレーザーではこれが規定の動作で、変更する方法はありません。

IR トランスミッターの取り外しと取り付け

一般的には、外部レシーバーに取り付けた IR トランスミッターを取り外すことはお勧めできません。しかし、次のような場合、トランスミッターの取り外しが必要となることがあります。

- トランスミッターが正しく動作しない場合
- トランスミッターのプログラムが消失または破損していて、リモートコントロールを使用して再設定する必要がある場合

トランスミッターを取り外す前に、以下を用意してください。

- トランスミッターの幅より少し長いひも
- 交換用のトランスミッター（故障している場合）または粘着テープ（トランスミッターの再使用が可能な場合）

IR トランスミッターの取り外し手順：

1. ひもをぴんと張って、外部レシーバーの表面に当てます。
2. ひもをぴんと張った状態で、できるだけレシーバーに近い位置で粘着テープが切り取られるように、レシーバー表面で糸を滑らせます。
3. レシーバーから IR トランスミッターを引き離します。
4. レシーバーと IR トランスミッターから、テープ素材をできる限り取り除きます。
5. 同じ IR トランスミッターを再使用できる場合は、新しい粘着テープの片面から保護テープを剥がします。古いテープの代わりに、トランスミッターに新しいテープを貼り付けます。

レシーバーの表面を掃除し、『「レシーバーの接続」最初の取り付け手順参照』に従って IR トランスミッターを取り付けます。

サービスを受ける

メンテナンスタスク以外で装置に修理点検を行わないでください。品目が不足している場合は、ディーラーに連絡してください。カスタマーサポート番号や Precor 認定のサービスセンターの一覧に関する詳細が必要な場合は、Precor のウェブサイト (<http://www.precor.com>) にアクセスしてください。

